

パネルディスカッション

災害と女性支援

～支援者が今、現場から伝えたいこと～

東京 YWCA では、2009 年度より「DV 被害者への支援者に対する支援プロジェクト」を推進し、DV 被害を受けた女性と子どもが、より良い支援を安定的に受けられるようになることを目指して活動しています。今回は、2011 年の 3.11 東日本大震災と 9.4 台風 12 号の災害における、「支援者」と「支援」に焦点を当て、あらためて日常の女性支援について参加者の皆さんと見直し、考えたいと思います。さらに、参加者が抱えている課題についても話し合える時間を設けます。

パネリスト

岩本ひろ子さん（和歌山県 ウィメンスタディズ熊野、社会福祉士、高齢者の相談業務に従事、今回自らも被災）
刈谷由美子さん（岩手県大船渡保健福祉環境センター 母子自立支援員 兼 子育て支援員）
平賀 圭子さん（NPO 法人 参画プランニング・いわて 理事長）
湯浅 範子さん（新宿区福祉部・婦人相談員）

開催日時

2012 年 2 月 11 日（土・祝）
13:30 ～ 17:00

第 1 部 13:30～16:00 パネルディスカッション

第 2 部 16:00～17:00 パネリストと参加者同士の意見交換・交流会

参加費

無 料（要申込・2 月 6 日 締切）

場 所

東京 YWCA 会館（JR「御茶ノ水駅」より徒歩 4 分）

東京都千代田区神田駿河台 1-8-11 <http://www.tokyo.ywca.or.jp/>

主 催

公益財団法人 東京 YWCA 女性と少女の人権課

DV 被害者への支援者に対する支援プロジェクト

協 力

もりおか女性センター

YWCA とは...

YWCA（ワイ・ダブリュー・シー・エー／Young Women's Christian Association）は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。

パネリストからのメッセージ

岩本ひろ子さん・第2部グループ番号 ①

9月4日台風12号により和歌山県那智勝浦町、那智川が氾濫。自然災害の恐ろしさと同時にライフラインの有難さを痛感しました。安心して暮らすため、町の防災にもっと関心を持つ必要性を感じています。

刈谷由美子さん・第2部グループ番号 ②

岩手県大船渡市は美しいリアス式海岸と緑の山々に囲まれ、海の幸山の幸に恵まれた風光明媚な土地でした。大きな揺れに襲われたあの日を境に、私と仲間たちが見たこと感じたこと経験したことを伝えられればと思います。

平賀 圭子さん・第2部グループ番号 ③

東日本大震災後、私たちのNPOは物資の支援活動、相談活動、被災者の経済的自立支援活動など様々な支援活動を行ってきました。災害時にはDVが3倍に増えると言われています。それらの活動から見える女性の問題について皆さんと考えたいと思います。

湯浅 範子さん・第2部グループ番号 ④

支援者は、セルフケアをしながらひとへの支援をするのが仕事ですが、3/11の震災であらためてそのことをつきつけられました。こんな非常時には「日常は脇に置いて」となりがちです。脇に置くもの、置いちゃいけないもの—その判断基準はなんなのか、そもそも基準があるのかないのか。今も自問が続いています。参加の皆さんはいかがお考えになるでしょう。一緒に考えてみたいと思います。

お申し込み方法

2012年2月6日(月)までに

「お名前・所属・住所・電話・メールアドレス・第2部希望グループ」をご記入の上、メール・FAX・郵送いずれかで下記までお送りください。

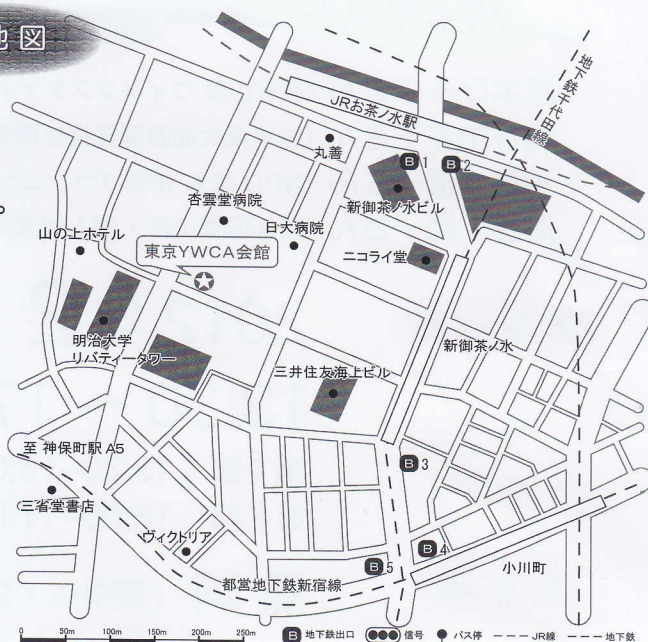
メール: josei2@tokyo.ywca.or.jp

FAX: 03-3293-5570

郵送先: 〒101-0062 千代田区神田駿河台1-8-11

東京YWCA 女性と少女の人権課

会場地図



お問い合わせ

電話: 03-3293-5434 FAX: 03-3293-5570

メール: josei2@tokyo.ywca.or.jp

ご参加申込書 (FAXの場合は、切り取らずそのまま送信して下さい)

ふりがな			
お名前	所 属		
	希望する第2部グループ番号		
ご住所	〒		
ご連絡先	電 話		
	メー ル		

*いただいた個人情報は、ご本人の承諾なく第三者に提供することはいたしません。

個人情報の訂正・削除を希望される方は東京YWCA 女性と少女の人権課(申し込み先)までご連絡をお願いいたします。